

東京2020大会

「東京2020復興のモニュメント」をパーソンズ会長が訪問

2021年8月28日



モニュメントの材料には、株式会社LIXILからの提供により、被災3県の仮設住宅で使われていた窓やドアなどを再生したアルミが使用されています。また、岩手県、宮城県、福島県の各県で2019年夏に開催したワークショップにて、各県の中学生・高校生と東京藝術大学の学生が協力し、デザインのイメージや、モニュメントに載せるメッセージを制作しました。

完成したモニュメントは現在、オリンピックスタジアム（国立競技場）近くの聖徳記念絵画館前に設置され、東京2020大会期間中多くのアスリートに見てもらうことで、被災地からの感謝のメッセージを世界へと届けます。そして大会後は、アスリートたちからのサインを載せ、東京2020大会のレガシーとして各県に設置されます。（2021年12月予定）

訪問には、東京2020組織委員会副会長 山脇 康、モニュメントをデザインした東京藝術大学大学院美術研究科修士1年福井汐音さん、モニュメントの制作を指導した東京藝術大学美術学部赤沼潔教授、株式会社LIXIL 瀬戸欣哉 取締役 代表執行役社長 兼 CEOが出席し、パーソンズ会長と交流しました。

パーソンズ会長の訪問にあたっては、岩手県、宮城県、福島県の各県でワークショップに参加した高校生から、パーソンズ会長宛にモニュメントを見てもらいたい、震災以降の世界からの支援へ感謝している等のメッセージが寄せられました。

最後に、パーソンズ会長と山脇副会長が、被災地に向けたメッセージとサインを書きました。メッセージとサインはモニュメントに載せられ、被災地に届けられます。



Tokyo, JAPAN - 27 AUGUST, 2021 : Paralympic Games Day 3 - IPC President Parsons visit Recovery Monument Tokyo 2020 / Uta MUKUO



Tokyo, JAPAN - 27 AUGUST, 2021 : Paralympic Games Day 3 - IPC President Parsons visit Recovery Monument Tokyo 2020 / Uta MUKUO

[組織委員会について](#) [お問い合わせ](#) [ウェブアクセシビリティについて](#) [リンク](#) [利用規約](#) [個人情報保護方針](#)
[クッキーポリシー](#) [サイトご利用にあたって](#) [サイトマップ](#) [報道関係者の方へ](#)

©公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
All rights reserved.

写真提供：
アフロスポーツ ゲッティー イメージズ フォト・キシモト 竹見脩吾